

A Brief Note No. 207

発行日：2011年2月1日

思わず笑ってしまった話（幸せな気分を満喫）

千葉市花見川区 小林 敬

< 1 > 目的地に早く着くには？

東京駅の中央線のホームで特別快速を待っていた時、若い女の子の二人連れが近寄ってきた。

「この電車、中野へ行きますか？」

「ああ、行きますよ、でも向こう側のホームの電車なら座れますよ」

「ええ、ちょっと急いでいるものですから」

「急いでいるなら、前の方に乗った方が早く中野に着きますよ」

「ありがとうございます」と言って前の車両の方へ小走りで進んで行ったが・・・

5～6m進んだところで突然立ち止まって、こちらを振り返り二人で笑い転げていた。

< 2 > パーチャルはどここの国か？

私の名刺には「創造スポット T工房」と書いてあり、名刺には個人的に活動している項目を羅列してある。

また、この名前を付けたホームページを開設して活動の一部を公開している。

生涯学習センターのパソコン学習で、講師助手の私と受講生のおばちゃんと初対面の挨拶。

手製の名刺を出しての自己紹介。

「小林です。よろしくお願いします」

おばちゃん、名刺を舐めまわすように見て「あらまあ、随分いろんなことやっていらっしゃるんですね」

「はあ、ボランティアというか道楽みたいなもので・・・」

「工房はどちらにあるんですか？」

「あ、工房ねえ、パーチャルですよ」と答えると、

「あらまあ、海外にまで進出していらっしゃるんですか？」

< 3 > 猫が好きな渦巻き・・・

長女の家へ遊びに行った。この家には子猫が二匹いる。二階の部屋で夕食を済ませて一息ついたところで、

「トイレを借りませう」と言って立ち上がりドアを開けて階段へ。すると黒ネコちゃんが、空いたドアの隙間からサーっと抜け出て階段を下り始めた。私が階段を下りはじめたら、黒ネコちゃんは階段の中央部で座っている。まだ慣れていない私を避けるように先に下り始めた。どこへ行くのかと思ったら、トイレの前で座ってこっちを見ている。

私がトイレでの用を済ませてドアを開けたらまだ座っているではないか。

「何だ、俺を待っていてくれたのかい？」と声を帰ると、黒ネコちゃんはトイレの中に入って行った。

何をするのかと注目していたら、驚きの行動に出た。

洋式トイレの縁に前足をかけて、ゴーンと音を立てて流れる渦巻き水流を眺めてうっとりしている。

飼い主に聞くと、この猫はあの音響と渦巻き水流がたまらなく好きらしい。

「トイレを借りませう」と言った私の言葉を聞いて、
「この人はトイレに行くに違いない。この人と一緒に行けばあの水を見られるゾ」と思ったようだ。
便器の中を覗き込む趣味も面白いが、「トイレ」という単語を理解して先に歩き始めた頭脳も面白い。
これを機会に、この黒ネコちゃんと私は仲良しになった。

< 4 > あなたのウンコ下さい

便秘だけでなく肥満や癌などの病気との関連も明らかになってきた腸内細菌。この分野の権威である理化学研究所特別招聘研究員という肩書を持つ方の紹介記事を日経産業新聞で見つけた。

この先生の経歴や様々な研究活動について紹介されていた。

研究のために色々な人のウンコを集めており、町で見知らぬ人に「あなたのウンコ下さい」と声をかけるそうだ。集めたウンココレクションは現在 6000 人分に及ぶと言う。

そして名刺交換をすると、更に驚く。この先生の名前は「辨野義己(べんのよしみ)」と言う。

酪農学園大学獣医学科卒業、東京農工大大学院を経て理化学研究所に入ったという経歴の持ち主。

「べんのよしみでウンコ下さい」なんて言われたら笑ってしまいそうだが、事実そういう場面が多いらしい。

おまけの話として結びに書いてあった話も面白い。名前(べんの)を逆から読むと「のんべ」、ワインのコレクターで、近頃は日本酒にも手を伸ばし始めていると言う。

(平成 22 年 9 月 16 日日経産業新聞「先端技術」欄の「先端人」に掲載されています)

< 5 > もういいです

昔の視力検査では壁に貼り付けた「石原式」という検査用の文字が並んだ掛け軸のようなものを使用して、医師が指し棒で示した文字や記号の向きを読む方式がとられていた。近頃は IT 化が進んで様変わりし、覗きメガネのような検査機に目を付けて、指示された記号の向きを読み取るようになってきた。

その記号は E という文字のような記号で、指示されたサイズの記号の方向(上下左右)を読み取ることで視力を確認できるようになっている。

今年の夏、人間ドックを受診した時のこと……。こんなシーンを目撃してしまった。

「XXXX さーん、視力検査です。機械に額をつけて覗いて……。では 9 番わかりますか？」

「イーです」

「……………」

「イーです！！」

「えーッ？ E みたいな文字の切れ目の向きを答えて下さい！！」

「あ、すみません。右です」

2010.11.17

以上